

第 17 回大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト事業計画書

学校名	代表者名
事業名	
キャッチフレーズ	

1. あなたのビジネスプランの概要を簡潔に(150文字程度)に文章でまとめてください。

＜あなたのビジネスは、①誰に、何を、どうやって提供するビジネスですか？②あなたがこのビジネスで果たす役割は何ですか？③どうやって収益を得ますか？等の要素を盛り込んでまとめてください。＞

2. ビジネスプランの具体的内容

テーマ／商品・サービスの内容、着眼点、事業化計画、事業形態、事業の将来ビジョンなど

- 新規事業は分りにくいので、第三者に理解できるように具体的に
(機能、内容、特長、技術的原理・裏づけなど)
- この事業に着眼した視点、思いついたきっかけなど
- 現在の事業化計画：事業化目標など
- 商品・サービスの特徴（差別化、優位性、利便性など）
- 事業実施形態はどういう形なのか
- 事業の将来像：今後の事業展開、目標など

3. ビジネスプランの新規性、便利性、独創性、特徴

- このプランの内容が実現した場合の便利性と独創性
- 自分が訴えたい特徴
- この事業の社会的背景など
- これまでの事業（他社の商品）にない新しさ
- この事業（商品）を扱うことで、お客様に提供できるメリット・利益など

4. 販売ターゲット(顧客)、予想される市場規模・市場動向、販売対象エリアの状況及びその裏づけ

販売ターゲット(ユーザー)を絞れるか、顧客をどこまでイメージして、プランを書けるか

- 市場ニーズ：市場動向(規模、成熟度、シェア構成、購買特性、今後の成長性など)の把握
- 販売対象顧客(市場での消費者)は誰で、どのように利用するのか
- 提供する商品、サービスの内容は顧客のニーズにマッチしているのか
- 将来の市場規模とシェアについてどう見込んでいるのか。(→ビジネスとして成り立つことの立証)
- 調査資料、予測データがあれば添付してください。

5. マーケティング戦略《基本戦略、価格戦略(販売価格、価格設定方針)、販売戦略、販促戦略など》

- 基本戦略(強みは何か、他社に真似できないものはなにか、どう売るのかなど)
 - ①販売方針はターゲットに合っているか
 - ②どこで利益を上げるのか
 - ③どのように拡大させるのか
- 価格戦略(顧客への価格、販売代理店への価格を記載)
 - ①価格決定方針
 - ②値ごろ感
 - ③他社価格との比較
 - ④その価格で事業として成り立つのか
- 販売戦略(流通経路戦略)
 - ①販売ルートの確立
 - ②販売チャンネル、生産からの流通経路
- 販促戦略
 - ①PR方法(テレビ、ラジオ、新聞、IT、その他)
 - ②販促サポートなど

6. 類似ビジネスとの相違点(競合製品・商品サービスと比べて優位性と弱点)

● 競合状況 (比較における強み・弱みなど)

①市場での競合業者、類似性、自社の優位性(既存商品に対して)、比較表でも可

②類似商品との比較で何が便利になるかを書く

③どの点に優位性があり、どの点に弱点があるかを具体的に記載する：顧客の視点から

④類似商品は必ず存在する：これを考察できるか

7. 事業実施上の問題点・リスク

● 外的要因・内的要因によるリスク (他社動向、資金など)

● マーケティング上の問題点

● 市場リスク

● 短期的・長期的経営上のリスク

8. この事業に関するあなたの経験、技能、資格、特許、ノウハウなど

- 保有している特許、実用新案、意匠、商標があれば記載
- 違いを生む技術、知識：どのような新技術を用いるのか
- 経営資源の強み、新たなノウハウを用いる
- 特許、実用新案等に関するものは盗まれない程度に記載してください
- 技術やアイデアの優劣を主張しても、顧客に受入れられて『採算性』がなければダメ

(注1) 特許出願前のもは、応募により特許取得できなくなりますので注意して下さい。

(注2) 特許申請をただけでは許可されるとは限らないし、特許があっても『採算性』があるとは限りません。

9. 事業の社会貢献度（ビジネスの必要性）、実現性や将来の事業家としての抱負

- 経営理念、将来ビジョン（株式公開、上場など）、ビジネスの実現性への方策など
- 社会貢献への考え方
- 長期計画性
- その他自己アピールできるもの

10. 売上・利益計画

- 売上・利益計画はこの事業が成功することを数字で示す表です。
- 記入単位は千円ですので、間違えないように記載してください。
- 売上高と事業ごとに必要な経費をしっかりと予測し、記載してください。
- 事業（商品）ごとに、売上高を予測し記載してください。

(単位：千円)

事業・商品別計画 (事業名・商品名)	第 期		第 期		第 期				
	(平成	年	月期)	(平成	年	月期)	(平成	年	月期)
	(%)			(%)			(%)		
	(%)			(%)			(%)		
	(%)			(%)			(%)		
売上高計									
経常利益									

() 内は粗利益率

11. 資金計画

- 資金計画は事業展開するために必要なお金（必要資金）と必要資金を調達する手段（調達方法）についてまとめる表です。必要資金は【設備資金】と【運転資金】の区分の上、記入してください。
- 記入単位は千円ですので、間違えなうように記載してください。

(単位：千円)

必要資金	金額	調達方法	金額
<ul style="list-style-type: none">● 店舗、機械、備品などの【設備資金】● 商品仕入れ、経費支払い資金などの【運転資金】		<ul style="list-style-type: none">● 自己資金、借入金などの調達方法を記載すること	